平成27年4月1日　水曜日　官　報　（号外第75号）　88

調査票（第１号様式の２）

－　－　－

事業所コード：　－　－

第１号様式の２（第６条関係）

基幹統計調査
自動車輸送統計調査

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

自動車輸送統計調査票
－貨物営業用－
（自動車票）

秘

国土交通省

年　月分

この統計調査について

1. この調査票は、自動車輸送統計を作るためにだけ使われ、取締りや徴税の資料として使われることは絶対にありません。
2. 別添の「調査票の記入のしかた」に従って、［　　］枠の部分に記入してください。
3. この調査について わからないことがあれば、問い合わせ先(0000-000-000)に問い合わせてください。

調査期間は　月　日（ ）から　月　日（ ）までの　日間です。

提出期限は　月　日（ ）です。

調査する自動車　□□□□ － □□□ － □ － □□□□

※貴事業所が保有する自動車のうち、普通車、小型車、特種用途車、軽自動車のそれぞれについて車両番号の小さいものから２台を選定し、記入してください。ただし、前月に引き続き調査対象となった事業所においては、既に対象となった車両を除き、車両番号の小さいものから順に２台選定してください。

最大積載量　□　Kg

調査票（第１号様式の２）

調査開始日の午前０時に輸送の途中であれば、その輸送については記入しないでください。
調査終了日の午後12時(夜中)に輸送の途中であれば、その輸送については記入してください。
調査期間中自動車を使用しなかったときも、1.(1)～(3)を記入してください。

1. 自動車について

(1) 主な用途　→　□　1. 特定荷主専属用　2. 特別積合せ貨物用　3. 一般貨物用　4. 集配用　5. その他用

(2) 調査期間中の走行距離
自動車の調査期間中の走行距離を記入してください。

	十万	万	千	百	十	一		キロメートル
調査開始時のメーターの数字(A)……→	□	□	□	□	□	□	.	□
調査終了時のメーターの数字(B)……→	□	□	□	□	□	□	.	□
調査期間中の走行距離(C)＝(B)－(A)……→		□	□	□	□	□	.	□

トリップメーター等で、調査期間中の走行距離が正確に把握できる場合は、(C)欄にその数値を記入しても結構です。
(この場合、(A)(B)欄は空白で結構です。)

(3) 休車日数

調査期間中のうち、自動車を使用しなかった日数 ……→　□　日

2. 輸送状況について

自動車の輸送状況について貨物を輸送した区間毎に次のページ以降に記入してください。
輸送状況は貨物を乗せて運行した場合のみ記入してください。

(ア)　工場、駅、工事現場等の中だけで輸送し、道路を少しも走らないときは、記入しないでください。

(イ)　同じ日に同じ場所を同じ品目の貨物を積んで何度も往復して運行した場合は、まとめて記入しても結構です。
その場合には、走行距離欄にはその区間の距離(片道)を、重量欄には延重量を、輸送回数欄には貨物を載せて運行した回数を記入してください。

(ウ)　集配作業の場合、走行途中に積込、取卸がある場合、あるいは特別積合せ貨物運送の場合は、「調査票の記入のしかた」の記入例を参照してください。

(エ)　自動車航送船(カーフェリー)を利用した場合は、その乗船港名及び下船港名を備考欄に記入してください。